

ADB、気候変動のビデオコンテストを実施



【2009年11月11日】アジア開発銀行(ADB)は、世界的に関心が高まっている地球温暖化問題に関する議論を活性化することを目的とする初の試みとして、ビデオコンテスト「[My View, The Asia-Pacific Climate Change Video Contest](#)」を11月4日より行っている。

地球温暖化問題については、国連気候変動枠組み条約の第15回締約国会議(COP15)がデンマーク・コペンハーゲンの開催時期が近づくなど、関心が高まっている。アジア太平洋地域においても、人々の生活や食料生産が温暖化の影響を受けているが、中でも貧困層は、自然資源への依存度が高いほか、生計の選択肢が多くなく、移動性も低いため、温暖化の影響を受けやすいとされている。

コンテストの応募可能作品は、主題が『アジア太平洋における気候変動』であること、形式はデジタル作品¹で1~5分間。使用言語は問わないが、英語以外の場合は英語の字幕やスクリプトがあることが好ましい。

ADB加盟国出身者であれば誰でもエントリー可能だが²、年齢(2010年1月末時点)および出身国が途上国か先進国かによって応募可能部門が異なる。応募方法は、作品を[ユーチューブ\(YouTube\)](#)にアップし、ADBの[専用サイトから登録](#)する。締切りは2010年1月31日。

- ① 途上国・ユース部門.....ADBの途上加盟国出身者、20歳以下
- ② 途上国・一般部門.....ADBの途上加盟国出身者、21歳以上
- ③ その他一般部門.....ADBのその他の加盟国出身者、年齢制限なし
(日本人の方は第3カテゴリーへのエントリーが可能)

審査員には、初の監督作品『エンクウェントロ(衝突)』が2009年ベネチア国際映画祭で「未来の獅子賞」(新人監督賞)を受賞したペペ・ディオクノ氏(比)をはじめ、著名な映画関係者³が予定されている。審査の結果、総合優秀作品には賞金2,500ドルが贈られるほか、各部門ごとに優秀作品が選ばれる(2010年3月)。

その他詳細はADBの[ビデオ・コンテスト・ウェブサイト](#)に関連情報がアップされている。

¹携帯電話可。ただし、ドラマ、ドキュメンタリー、アニメーションなどは適用外。

²ADB職員とその家族は応募不可。

³その他の審査員は、リンデン・バーバー(豪)、朱文(中)、ブリランテ・メンドーサ(比)、ジャビーン・マーチャント(印)、アン・クオン(ADB広報局プリンシパル・ディレクター)、ウーチョン・ウム(ADB地域協力・持続的開発局副局長)。

お問い合わせ先

駐日代表事務所

広報官: 望月 章子

T: +81 3 3504-3441/3160

E-mail: amochizuki@adb.org

ADBのニュースリリース(和文)は、下記URLにても
ご覧いただけます。

<http://www.adb.org/JRO/doc-news.asp>